



矢田 慶太

島根県の農業農村の発展を 目指して！

農林水産部 農村整備課

R2年度採用

業務内容

島根県の農業をほ場整備から支える！

島根県のほ場整備事業に係る予算の取りまとめや事業実施に係る申請等を担当しています。事業制度に係ること等、勉強が必要なことは多いですが、県内全てのほ場整備地区に関わることができ、地区ごとの課題や課題に対する整備の面からの支援を地方機関と一緒に考えることできる業務です。



入庁理由・きっかけ

島根県の農村をこれからも！

大学でのリクルートをきっかけに農業土木職員の存在を知り、NN職員になろうと決めました。

私は、幼い時から農地に囲まれた地域で育ちましたが、入庁するまで農業に関わったことはありませんでした。そんな中、仕事を通して島根県の農村地域の素晴らしさに気づきました。これからも島根の農村地域を継承していくため、日々業務に励んでいます。

NN職員のやりがい

地域と共に！

農村に係る事業は地域の人と共に作りあげていくものです。その地区の今とこれからの地域の方々や工事を行っていただく業者さんと共に見つめ、より良いものにしていきます。試行錯誤しながら地域づくりの一員となれることが達成感ややりがいにつながるのではないかと思います。



採用前のイメージ

総合土木職のため、初めからある程度の知識が必要ではないかと不安を抱えていましたが、1から学び、仕事に活かしていくことができる環境であることを入庁して知りました。

メッセージ

今はまだ農業のことをあまり知らなくても、農業に少しでも興味がある人はぜひ一緒に働きましょう！共に島根の農村について考えながら働ける日を楽しみにしています。



玉木 幸之介

農業従事者の方々のよりよい 未来のために

隠岐支庁農林水産局 総務企画部 調査計画スタッフ

R2年度採用

業務内容

農村地域の活性化に向けて

現在は、農業農村整備事業の新規地区の調査、計画策定等を担当しています。地域の方の要望やニーズに合わせて最適な事業・工事内容を考えたり、事業化に向けて関係機関と協議・調整を行い、農業をより豊かに、より快適に行ってもらえるよう日々業務に努めています。



入庁理由・きっかけ

農業土木の魅力に惹かれて

幼い頃から田んぼや道路に興味があり、農業土木について学べる高校へ進学しました。在学中に進路について悩んでいた際に、高校のインターンで母校を卒業されたNN職員の方の話聞いて、私も高校で学んだ知識を生かして地域のために仕事がしたいと思い、NN職員になりました。



NN職員のやりがい

感動と達成感

NN職員は、調査・計画、設計、工事の一連の作業に携わることが出来ます。事業計画を立て、設計を行い、工事を進めていく中で計画どおりにいかないことも多々ありますが、事業が完了した際には受注者の方や地域の方と共に作り上げた感動と達成感を強く感じます。



採用前のイメージ

一般的に公務員はデスクワークが主体でお堅いイメージがありましたが、先輩や上司の方は気さくかつ優しく、充実した環境化で仕事をする事が出来ています。

メッセージ

今は、部活や勉強で忙しいと思いますが、今後、進路選択をする中で一つの選択肢としてNN職員に興味を持って頂けたら嬉しいです。皆さんの入庁を心待ちにしています。



野田 良哉

しまねの農業の持続・発展に
必要な農業農村整備を考えます！

東部農林水産振興センター
総務企画部 調査計画スタッフ

R2年度採用

業務内容

未来の農村地域を地域の方とデザインしています！

農業農村整備事業に係る計画業務を行っています。計画業務は農村地域にはどんな農業農村整備をしたら持続・発展に繋がるか、地域の方たちや行政関係者とビジョンを一緒に考え、ニーズをカタチにしていくことができるため、とてもやりがいがあります。



入庁理由・きっかけ

地元の発展を夢みて

仕事選択のときに第一に考えたのは、「地元の島根で地元のために働ける仕事がしたい」ということでした。大学で土木工学を専攻していたので島根県の総合土木職を選択しました。NN職員は総合土木職の中でも、より地域の方と近い距離で仕事ができる魅力があります。



NN職員のやりがい

農業振興を通じて地域振興に繋げていく

NN職員は農村地域の農業振興のために農業農村整備を実施しています。農業農村整備を通じて農業を振興し守ることは地域を振興し守ることに繋がると考えています。なので、NN職員は土木職員にはない、やりがいを感じることができます。また、地域の小学生に農業農村整備の魅力伝える活動もあり、NNの概要や魅力を学んでもらっています。



採用前のイメージ

公務員の中でも総合土木職というと“スペシャリスト”のイメージが強かったですが、実際に働いてみると“ゼネラリスト”の方が強く、幅広い知識が必要でした。ですが、公務員は周りの方達のサポートや研修が充実しているので安心です！

メッセージ

NN職員は様々な人との関わりが多く、地域の安全・安心な暮らしのために仕事ができます。地元のために仕事をしてみたいという方は、とてもやりがいを感じれると思うので、ぜひ一緒に働きましょう！！



高橋 琢

農業農村整備でしまねの魅力を 守り・創る

西部農林水産振興センター
総務企画部 調査計画スタッフ

R2年度採用

業務内容

農村地域の想いを汲み取り、計画する

農業農村整備事業の調査・計画を担当しています。

農業農村整備事業は、農村地域の活性化を図るほ場整備事業や、今ある農村地域を守るための防災減災事業等があります。これらの事業を通して地域の皆様の想いを実現するため、様々な人と関りながら事業計画を行う仕事をしています。



入庁理由・きっかけ

生まれ育ったしまねの力に

高校生の時に農業土木を学んだり、NNインターンシップに参加したりして農業農村整備の魅力を知り、興味を持ったのがきっかけです。

地元であるしまねの力になりたいと考え、農業土木の知識を活かせるNN職員になろうと決めました。

NN職員のやりがい



農村地域の想いをカタチに

各地域にそれぞれの悩みや地域の将来など、様々な想いがあります。NN職員の魅力は農業農村整備事業を通して地域の声に耳を傾け、地域一体となって未来を構想し、カタチ創ることができることです。地域が良くなっていく姿を見て地域の方々に喜んで頂けることが一番のやりがいです。

採用前のイメージ

採用前は機械のようにパソコンの前で仕事をするお堅いお仕事といったイメージでしたが、現地に足を運ぶことも多く、様々な面でスキルアップを図ることができます。



メッセージ

職業選択は非常に悩ましいと思います。私もすごく悩みました。私は悩み抜いた結果、NN職員として働いていますが、驚くほど楽しいです。ぜひ一緒に未来のしまねを創りましょう！



田子 翔馬

地元の声を聞き、カタチづくりのため奮闘しています！

出雲県土整備事務所 農林工務部 水利課

R2年度採用

業務内容

施設機械を使って農業の安定化を図っています！

出雲市斐川町内の揚・排水機場整備事業にかかる設計・工事、予算管理を担当しています。農業をする上で必要となる水を農地へ供給する施設（揚水機場等）や田んぼ等に溜まっている不要な水を河川等に送水する施設（排水機場）の老朽化を解消するため、補修・更新を行い、農地の湛水被害防止・維持管理費の節減及び二次災害の防止を図るため、地元の方や受注者（施工業者）と協力し、安心安全な農作業ができるような仕事をしています。



入庁理由・きっかけ



無関心から目標に向かって

学生時代に進路が決まっていなかったため、学校の先生の薦めで県職員を目指しました。

家の近くでよく工事等をしていることがあったので、興味本位で眺めていました。眺めていくうちに地域の人はずっと暮らしていけるような街づくりをしていきたいと思うようになり、地域の方との関りが密にあると感じられた農業土木を志しました。

NN職員のやりがい

思いをカタチに

農村地域の地元の方や受注者（測量・設計業者、施工業者）と地域にとってプラスとなる街づくりを考えることや地元・受注者と協力し、最終的に目に見えるカタチとして残るものを1から作り上げていくという工程が一番のやりがいだと思います。完成したものに対して地元の方からの温かいお言葉をいただく際には、「やってよかった」と感じる事ができ、達成感のある仕事です。



採用前のイメージ

堅苦しい人たちに囲まれて仕事をしているイメージでしたが、上司・部下、職員同士の横のつながり等仲良く、雰囲気が良い、仕事のしやすい環境でした。

メッセージ

若手職員はもちろんのことですが、上司の方も優しく丁寧に指導していただけるため、仕事がしやすい環境です。興味がありましたらNN職員を進路の選択肢へ入れていただくと幸いです。



松田 僚

安心して暮らせる農村地域を創ります！

県央県土整備事務所 大田事業所 農道・防災課

R2年度採用

業務内容

安心して暮らせる農村地域を目指して

農業農村整備事業に係る工事の発注・施工監督を担当しています。その中でも、水路の断面不足による湛水被害の解消を目的とした工事や脆弱化した地すべり施設の補修工事を担当しており、安心して暮らせる農村地域を目指して日々の業務に尽力しています。



入庁理由・きっかけ

過去の体験から

学生の頃、豪雨災害により家の前を流れる川が氾濫し堤防が決壊しました。当たり前のように生活の一部となっていた風景の変化を見て、呆気にとられるとともに、災害に強い町を創りたいと思い島根県の総合土木職員になろうと決意しました。

NN職員のやりがい

思いをカタチに

工事を実施するまでには、調査・計画、設計などの工程があります。県の担当者のみならず、設計をしたコンサルタントや工事の施工業者などの関係者の思い、何より、地域をよりよいものにしたいという地元の思いをカタチにすることができるこの仕事に非常にやりがいを感じています。



採用前のイメージ

入庁するまでは、「スーツでキメてるお堅い仕事」をイメージしていましたが、実際は現場に出ることも多く「作業着でキメてるイケてる仕事」にイメージが変わりました。

メッセージ

人生において職業の選択は大きな選択の1つだと思います。「誰かのために働きたい」「何かを作るのが好き」という方はぜひ選択肢の1つにしてみてください。一緒に働ける日を楽しみにしています！



池淵 隼斗

農村地域の未来を守るために働きます！

益田県土整備事務所 農林工務部 農村整備課

R2年度採用

業務内容

持続可能な農業・農村を実現するために！

農業農村整備事業のほ場整備事業に係る設計・工事及び予算管理を担当しています。農家の方々や関係機関と話し合いをしながら、将来にわたり安定した持続可能な営農を行うことができる「より使いやすい農地」を目指し、「農地の大区画化」や「スマート農業の導入」等の生産基盤の整備を行っています。



入庁理由・きっかけ

いきいきと働く先輩職員の姿を見て

漠然と「生まれ育った島根県に貢献できる仕事がしたい！」という思いがありながらも進路に迷っていた時、NN職員として島根県のためにいきいきと働く大学時代の先輩の姿を見たことがきっかけで農業土木の仕事に興味を持ち、NN職員になろうと決めました。



NN職員のやりがい

しまねの農業を支えている実感

農業農村整備は、調査、設計、工事といった幅広い段階に携わることで様々な経験を得ることができます。時には、より良い農地を作るために悩むこともあります。チームで一つ一つ課題を解決し、工事完了後に田植えが終わった風景をみると、しまねの農業を支えているという実感が湧きとてもやりがいを感じます。



採用前のイメージ

公務員は静かな職場で個々で黙々と作業をするイメージでしたが、実際は温かく優しい方ばかりで私が悩んでいる時にはよく声かけしていただき、意見交換をしながら不安なく仕事ができます。

メッセージ

NN職員は上も横もつながりが強く、互いに助け合いながら安心して仕事ができます。一緒にしまねの農業農村を盛り上げましょう！



石川 真央

しまねの農村地域の未来のために！

益田県土整備事務所 業務部 用地第二課

R2年度採用

業務内容

分かりやすい丁寧な説明を

ほ場整備事業の実施に伴いおこなう換地業務や、工事のために必要となる土地の買収、借地、支障となる建物や電柱移転等の補償業務を担当しています。地権者の方とお話をする際は分かりやすく丁寧な説明ができるよう心がけています。



入庁理由・きっかけ

地元島根県で働きたい！

大学生の頃、リクルートで女性職員(技術職)の方のお話を聞き、憧れを持ちました。また、現地研修会に参加した際、整備された農村風景を見て感動し、自分も農業農村整備事業に携わりたいと思ったことがきっかけです。



NN職員のやりがい

地元の声を形に！

農業農村整備事業では、地元の声をより身近に感じることができ、より良い環境を地元の方と一緒に作り上げていくことができます。時には苦勞することもあります。解決に向けたくさんの人と協力していく中で自分自身の成長に繋がりがやりがいを感じています。また、自分が関わった地域の農産物を目にしたり食すことでNN職員としてのやりがいをより感じます。

採用前のイメージ

私が想像していた以上に様々な業種の方や地元の方と関わる機会がありました。たくさんの方々との協力しながら事業を進めていくことができます。



メッセージ

自分の将来を考えると悩むことも多いかと思います。たくさん悩んだ先に島根県職員があると嬉しいです。ぜひ一緒に働きましょう(^^)